

こんなときには14日以内に届出を

国保コーナー

入学・卒業・就職の季節です。次のような場合には、忘れずに健康福祉課（仁多庁舎）か税務課（横田庁舎）の窓口へ届出をしてください。

	こんなとき	届出に必要なもの
国保に加入するとき	職場の健康保険をやめたとき	印鑑、離職票または資格喪失証明書
	健康保険等の被扶養者からはずれたとき	印鑑、扶養除外証明書
	他の市町村から転入してきたとき	印鑑
	子どもが生まれたとき	保護廃止決定通知書
	生活保護を受けなくなったとき	在留カード(外国人登録証明書)
国保を脱退するとき(※2)	職場の健康保険等に加入したとき	印鑑、国保と健保の両方の保険証
	健康保険等の被扶養者になったとき	印鑑、国保の保険証
	他の市町村に転出するとき	印鑑、国保の保険証
	国保の被保険者が死亡したとき	国保の保険証、保護開始決定通知書
	生活保護を受けるようになったとき	国保の保険証、在留カード
その他の届出	外国籍の人が加入するとき(※1)	印鑑、国保の保険証、年金証書
	退職者医療制度の対象となったとき(※3)	印鑑、国保の保険証
	町内で住所が変わったとき	印鑑、国保の保険証
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑、身分を証明するもの
	世帯合併・世帯分離したとき	印鑑、身分を証明するもの
	国保の保険証を紛失したり、使えなくなったとき	印鑑、身分を証明するもの

(※1) 外国籍の方は、「3ヵ月以上在留する場合」から国保の加入資格者になります。(平成24年7月法改正)

(※2) 健康保険等への加入によって既に国保資格を無くした方が国保の保険証を使って受診された場合、さかのぼって保険者負担額を全額請求させていただくことがありますので、特にご注意下さい。

(※3) 会社などを退職して、厚生年金などを受給している65歳未満の人とその被扶養者は、「退職者医療制度」で医療を受けることとなります。

お問い合わせは、健康福祉課医療介護保険グループまでお願いします。

有線 31-5122 電話 54-2511

日々の保育実践を職員研修に活かす

平成二十二年五月に設置された「奥出雲町幼児教育推進協議会」(松浦昇委員長他委員八名)から提案を受けた「日々の保育実践から学ぶ職員研修の充実」を、平成二十四年度の重点項目として取り組み、総括として八川幼児園において保育公開研修が実施されました。

八川幼児園は、小学校や地域との関わりを大切にしながら「生活する力」「学ぶ力」「人と関わる力」の基盤づくりに努めています。

当日は、園長からの取組み姿勢についての説明を受けるとともに保育参観を行い、その後、一人一人の健やかな成長のためにできる支援や配慮について意見交換を行いました。その中で、今回のような具体的な子どもの姿から学ぶ研修の必要性を参加者が改めて認識しました。

今後も各保育所・幼稚園・幼稚園において、保育実践から学ぶ研修の充実が期待されます。



▲意見交換の様子



▼国宝 秋野鹿時絵手箱



特別展 平成の大遷宮
出雲大社では約六十年ぶりの遷宮が進められ、五月には本殿遷座祭が行われます。遷宮を機に、「平成の大遷宮 出雲大社展」が古代出雲歴史博物館で開催されます。

出雲大社に伝わる「秋野鹿時絵手箱(あきのしかまきえてばこ)」、尼子経久が出雲大社に奉納し、現在は福岡市の西光寺にある梵鐘など国宝六件をはじめ重要文化財三十三件を含む約一四〇件を展示。住吉大社(大阪市)や熱田神宮(名古屋市)、春日大社(奈良市)に伝わる重要文化財の

舞楽面や絵手箱などに加え、本居宣長の古事記研究資料なども出品されます。出雲国造千家家秘蔵で壮大な出雲大社本殿の設計図とされる「金輪御造営差函(かなわのごぞうえいさしず)」の原本も公開されます。

この特別展は昨年、京都、東京の国立博物館で開かれ、大好評だった「出雲展」シリーズの第三弾。地元開催の今回は、本殿修造事業の過程も紹介し、出雲大社と大遷宮についての理解を深めるためにも意義深い展示となっています。

す。
(会期中、展示替えがありません)

◇会期 四月十二日(金) - 六月十六日(日) (四月十六日、五月二十一日は休館)

◇会場 島根県立古代出雲歴史博物館(出雲大社東隣り・午前九時 - 午後六時)

小中高生 無料

前売り券は主要ブレイガイド、山陰中央新報社で。問い合わせは古代出雲歴史博物館(電話〇八五三三二八六〇〇)

カルチャーバス 運行予定です

町内から会場まで送迎するカルチャーバス(要申込)を運行する予定です。詳しいことが決まり次第お知らせします。

【お問い合わせ】

奥出雲町文化協会
(生涯学習課内)
電話五二二二六八〇

◇特別講演会

「出雲の大神と出雲神話」(講師・上田正昭京都大学名誉教授、古代出雲歴史博物館名誉館長) 四月十三日(土) 午後一時半、出雲商工会館

◇関連シンポジウム

「出雲大社と神々のものごとく」(風土記説話の謎をとく) 六月二日(日) 午後一時、大社文化プレイスうらら館